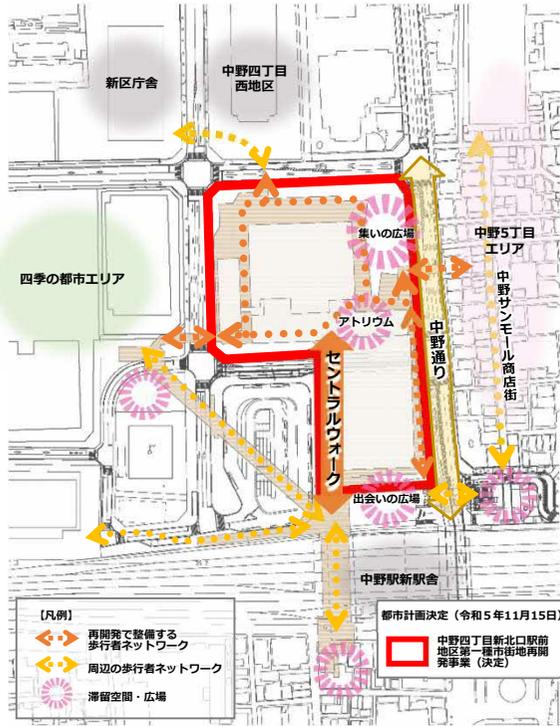


中野駅西側南北通路・橋上駅舎等の整備や、中野四丁目新北口駅前地区第一種市街地再開発事業を契機とした**中野駅周辺の回遊性を高める立体的な歩行者ネットワークの形成**に取り組んでいます。

また、令和5年11月15日（水）に中野四丁目新北口駅前地区第一種市街地再開発事業（決定）ほか、関連都市計画が変更・決定されました。



■デッキレベルの歩行者動線



■市街地再開発事業のイメージ図



■中野四丁目の中野通り沿道に整備予定の「集いの広場（約3,500㎡）」

※今後の行政協議により、計画内容に変更が生じる可能性があります。

問合せ先 中野区まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課 担当：藤原、中澤
 〒164-8501 中野区中野四丁目8番1号
 電話：03-3228-8970（直通）FAX：03-3228-5670
 E-mail：ekikeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp



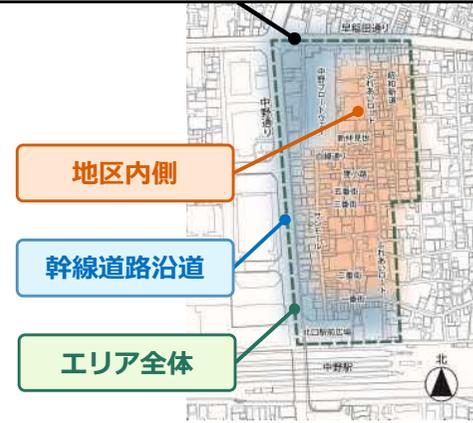
まちづくりニュース

令和6年
1月号
No.6

【発行】中野区まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課

中野五丁目商業エリア まちづくり基本方針を策定しました。

中野五丁目商業エリア まちづくり基本方針の範囲



区では、昨年3月に開催した「まちづくり基本方針（案）説明会」でのご意見などを踏まえ、中野五丁目商業エリアのまちづくりを進めていくうえでの方針となる「まちづくり基本方針」を昨年6月に策定しました。

説明会当日は、約80名の方が参加し、貴重なご意見を頂きまして、ありがとうございました。

今後は、当基本方針に基づき、中野五丁目商業エリアのまちづくりを進めていきます。

2ページ

●まちづくり基本方針（案）説明会の開催結果

3ページ

●三番街沿道まちづくり勉強会の開催状況

4ページ

●まちづくりコラム：中野四丁目新北口駅前エリアでのまちづくり動向

三番街沿道では、まちづくり基本方針に基づき まちづくり勉強会を開催しています。

区では、「中野五丁目商業エリアのまちづくり基本方針」に基づき、今年度は、**三番街沿道における防災軸、及び中野四丁目と五丁目を繋ぐ歩行者デッキ等による回遊動線の確保に向けた「三番街沿道まちづくり勉強会」を開催しています。**

なお、三番街沿道以外においても、段階的にまちづくりの検討を進めていきます。



■開催概要

区分	第1回①	第1回②
日時	令和5年3月17日(金) 14時～16時	令和5年3月17日(金) 19時～21時
参加者数	57名	22名



当日の様子
中野駅周辺まちづくりに係る
意見交換会・説明会等の開催状況

説明会での意見概要（全文）は、区ホームページでご覧いただけます▶

■意見の概要（●）、及び意見に対する区の考え方（⇒）

基本方針全体について

●基本方針で何を決めるのか。

⇒将来像は、「誰もが安全で安心して楽しむ 魅力ある店舗が集積した にぎわいがあふれるまち」としており、地区内側、幹線道路沿道及びエリア全体の3つの将来像を示し、さらに細かな方向性や取組み方針を整理しています。

●基本方針で言いたいことは、道路拡幅と美観活動でよいか。

⇒中野五丁目の賑わいを維持しながら、歩行者空間を広げる等、防災性の向上を図りたいと考えています。

●基本方針に基づくまちづくりは、何年後に完成する予定か。

⇒当エリアでは徐々にまちを改善していく修復型まちづくりを考えており、手法としては地区計画を検討し、策定後に建替えが進んで初めてまちづくりが実現していきます。

地区内側の取組み方針について

●建築基準法にて、道路中心線から2mのセットバックが義務づけられているが、なぜ「地区内側での壁面後退」を基本方針に位置づけるのか。

⇒基本方針（案）で書かれているセットバックとは、4m道路からさらに50cmや1m下がることで、幅員5mや6mの道路状空間を確保し、防災上の安全性を高める狙いがあります。この部分は、建築敷地として使えるような手法を考えていきます。

幹線道路沿道の取組み方針について

●高度利用の促進について、今後、議会で審議するのか。

⇒今後、地区計画によるまちづくりを検討する中で、幹線道路沿道の土地の高度利用について、地元の意向を聞きながら検討していきます。

エリア全体の取組み方針について

●中野五丁目と中野二目を接続する南北動線は、どのように整備するのか。

⇒動線の整備はまだ確定したのではなく、将来の構想として示しています。今後、動線のあり方などを地域の方々と相談しながら検討していきます。

●中野通りの東側の歩道が狭いため、中野通りをサンブラザ側に広げることで歩道の拡幅ができないか。

⇒中野サンブラザ前と、中野通りの西側は歩道状空地を設けますが、現在、中野通りの東側の拡幅は予定されておりません。中野通りは都道であり、区が中野通りの拡幅について回答できないため、ご意見は東京都に伝えます。

昨年6月に策定しましたまちづくり基本方針の全文は、区ホームページでご覧いただけます。

中野五丁目地区のまちづくり

■開催目的と対象区域・対象者

三番街沿道まちづくり勉強会は、下図の三番街に面する敷地の土地・建物所有者を対象に、**三番街沿道におけるまちづくりルールの検討に取り組んでいます。**

三番街沿道では、まちづくり基本方針にて、主に右図のような目指すべき方向性が掲げられています。



■三番街の様子



■開催概要（第1回は商店街エリアごとに開催/第2回は合同開催を予定）

区分	第1回①	第1回②
日時	令和5年10月17日(火) 14時～15時半	令和5年10月19日(木) 14時～15時半
参加者数	9名（地権者等）	5名（地権者等）



■主なご意見



消防車が三番街を円滑に通行できるように、道路状空間を広げることに賛成である。



道路状空間が広がると、三番街が一般車の通り抜け路とならないか心配である。



歩行者デッキが整備されるだけで、中野五丁目への回遊性が適切に保たれるか不安である。



三番街の軒先にテラス席ができる場合、歩行者などの通行に支障がないよう、事前に対策をしたい。

三番街沿道の
目指すべき方向性

広域避難場所である
中野四丁目への
避難経路（防災軸）の確保

※現状は、幅員4m未満の区間があり緊急車両が円滑に通行できない。

三番街沿道の
目指すべき方向性

中野四丁目と中野五丁目を繋ぐ
歩行者デッキ等による
行き来がしやすい回遊動線の整備

※新北口駅前エリアにおける拠点施設の整備にあわせて、歩行者デッキ等の整備が予定されている。